

GAH NEWS

荒川区民総幸福度
GAH-Gross Arakawa Happiness

RILAC
No.17

平成25年9月

公益財団法人
荒川区自治総合研究所

荒川区が全国に先駆け進めている
住民の幸福実感向上に取り組みが
全国の自治体に広がっています



▲ 実務者会議での参加自治体からの報告



▲ 幸せリーグ設立総会での西川区長による挨拶



▲ 幸せリーグ設立総会の参加自治体の皆さん (写真前列中央：西川区長)

幸せリーグ設立！

荒川区が発起人代表となって全国の基礎自治体に呼び掛け、住民の幸福を基点とした行政運営に取り組む自治体が連携・協力しする「住民の幸福実感向上を目指す基礎自治体連合」、通称「幸せリーグ」が6月5日に設立されました。会長には西川太一郎 荒川区長、幹事には市原健一つば市長と中山泰 京丹後市長が就任しました。

幸せリーグの活動を通して、同じ問題意識を持つ自治体同士が密接な協力関係のもと、互いに学び合い、持てる力を結集し、補い合いながら切磋琢磨し、各自治体で行政サービスのレベルアップを図つてまいります。

幸せリーグ参加基礎自治体一覧		
北海道	釧路市	富山県
	北見市	南砺市
	北広島市	射水市
	斜里町	珠洲市
	広尾町	加賀市
青森県	むつ市	南アルプス市
	釜石市	山梨県
	滝沢村	北杜市
岩手県	女川町	長野県
	米沢市	青木村
	鮫川村	小布施町
福島県	福島市	岐阜県
	二本松市	大垣市
	桑折町	豊田市
茨城県	石川町	安城市
	小野町	高浜市
	取手市	長久手市
群馬県	つくば市	武豊町
	かすみがうら市	三重県
	桐生市	松阪市
埼玉県	秩父市	亀山市
	川島町	草津市
	鴨川市	守山市
千葉県	大多喜町	京都府
	荒川区	京丹後市
	三条市	兵庫県
新潟県	妙高市	多可町
	鹿児島県	島根県
	津南町	益田市

※平成25年8月末日現在

GAHって
なに?

荒川区民総幸福度(GAH)とは?

荒川区民総幸福度(グロス・アラカワ・ハッピネス: G A H)とは、区に住んでいる皆様や、区で働いている皆様が、どれだけ幸せを感じているかを測る指標を作成し、よりよい区政につなげていくものです。荒川区では、住民に最も身近な自治体が果たすべき使命は、住民の願いや悩みに真に向かい、だれもが幸せを実感できるあたたかい地域社会を築いていくことであるという考え方のもと、皆様の幸福実感を高めていくG A Hに取り組んでいます。

これまで、行政の政策の評価は、例えば「公園をつくった数」や「道路の整備メートル数」など、政策の「直接的な結果」で行われる傾向がありました。しかし、本来は、公園をつくったことや道路を整備したことで区民の皆様にどのように役立ったのかといった、政策を実施したことによる「成果」で評価すべきものではないでしょうか。区では、この究極の「成果」とも言えるのが、区民の皆様の幸福度の向上であると考えています。

そこで、区民の皆様がどれだけ幸せを感じているのかを測る指標を作成し、それを用いたアンケート調査等を行うことで、今よりもっと幸福を感じられるようになるには何が必要か、皆様とともに課題を解決するにはどうすればよいかを考え、政策の立案・改善などを行いながら、よりよい区政運営を実現していきます。

幸福度の
指標化

あなたは、幸せだと感じますか?

荒川区民総幸福度(GAH)に関する区民アンケート調査を実施します

区民の皆様が幸せを実感するために、区として何をすべきかを把握するため、「荒川区基本構想」に定める都市像に基づく6つの分野の荒川区民総幸福度(GAH)の指標を設定しました。

区では、この指標を用いて、10月に区民アンケート調査を実施します。その結果を区における施策の充実等につなげ、区民の皆様の幸福度の向上を目指していきます。

アンケート調査は、住民基本台帳から無作為に抽出した4,000名の方に郵送します。調査票がご自宅に郵送された方は、是非、回答にご協力くださいますようお願いいたします。



指標を用いたアンケート調査の質問(抜粋)

健康・福祉

心身ともに健康的な生活を送ることができないと感じますか?

子育て・教育

自分が望む子育てができるような環境があると感じますか?
お子さんが健やかに成長していると感じますか?

産業

経済的な不安がなく、買い物などに不便のない生活を送ることができると感じますか?

環境

お住まいの地域が、バリアフリーの状況や交通の便、まちなみの良さ、快適さ等の点から総合して暮らしやすい生活環境であると感じますか?

文化

充実した余暇・文化活動や地域の方とのふれあいのある生活が送られていると感じますか?

安全・安心

お住まいの地域は犯罪や事故、災害などの点から総合して安全だと感じますか?

絆がつくる
地域の力

幸福度を高める「地域力」

だれもが幸せを実感できるあたたかい地域社会は、隣人や地域を思うつながりや助け合いといった地域の力なしには実現しないと考えています。荒川区にかかるすべての人や団体が、自分自身や身近な人、さらには地域の幸せを考え、支え合いながら、助け合いながら、皆で力を合わせていく地域の力が人々の幸福度を一層向上させると考えています。



▲町会・自治会によるバケツリレー消火訓練

GAH 推進
リーダー

既に区内では様々な活動が活発に行われております。その核となって地域に貢献を頂いている皆様とともに、このGAHを一層広め、推進していくことを考え、GAH推進リーダー会議を設置しました。今後は、GAH推進リーダーの皆様と連携・協力を図りながら、GAHの向上を目指した取り組みを推進してまいります。



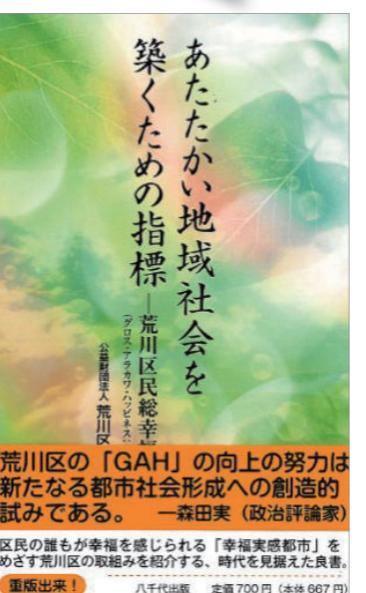
報告書・パンフレットをご覧ください!

研究報告書やその内容をわかりやすくまとめたパンフレットもご用意しております。

報告書は、荒川区自治総合研究所(区役所北庁舎3階)、区立図書館、区民事務所、情報提供コーナー(区役所本庁舎2階)で閲覧できるほか、当研究所ホームページでご覧になれます。また、研究所で販売を行っています。



荒川区自治総合研究所の本
「RILACライブラリー」
全国の書店で絶賛発売中!



GAHに関する本『あたたかい地域社会を築くための指標』(荒川区自治総合研究所編) 第二版
子どもたちの貧困・社会排除問題に関する本『子どもの未来を守る』(荒川区自治総合研究所編)

地域力に関する本『地域の時代』
(荒川区自治総合研究所編)

幸せリーグ 第1回実務者会議を開催

7月24日に、幸せリーグ参加自治体の職員が荒川区役所に集まり、「第1回実務者会議」が開催されました。北海道から九州まで、全国51自治体69名が参加しました。

開会にあたり、幸せリーグ会長である西川太一郎 荒川区長から「活発に議論をいただき、それを各自治体に持ち帰って、住民の幸福実感の向上を目指した取り組みにつなげてほしい」と挨拶がありました。

その後、幸せリーグ顧問である坂田一郎東京大学教授から「幸福指標に関する分析結果」について講演があり、荒川区や斜里町、京丹後市、松阪市、佐賀市などの自治体から、住民の幸福実感の向上を目指した取り組み等について報告がありました。参加者によるグループディスカッションでは、各自治体が実施している施策や課題等について意見交換を行い、学びや気づきを得ることができました。

今後、定期的に実務者会議を開催し、情報交換や幸福実感の向上を目指した施策等について意見交換等を行うことで、行政サービスの一層のレベルアップと職員の政策形成能力の向上を図ってまいります。



▲ グループディスカッションの様子

参加自治体職員の主な感想

- ・他自治体においても、同じような悩みをもっていると感じた。他自治体の取り組みを参考にしたい。
- ・人口規模は違っても共通する点がたくさんあった。いろいろな思いを共有することで気付くこともたくさんある。
- ・グループディスカッションで各自治体の実際の考えがわかり有意義であった。

編集発行 公益財団法人荒川区自治総合研究所

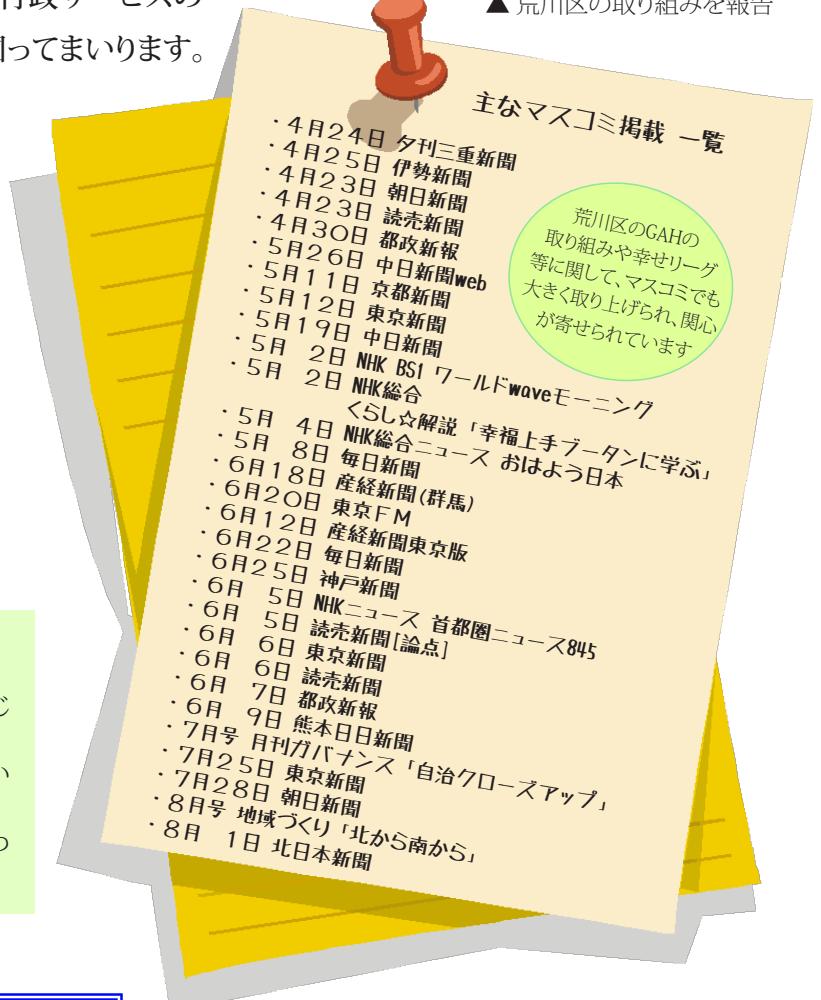
〒116-0002 東京都荒川区荒川2-11-1
TEL : 03-3802-4861 FAX : 03-3802-2592
URL : <http://www.rilac.or.jp/>
E-mail : info@rilac.or.jp



坂田教授
による講演 ▶



▲ 荒川区の取り組みを報告



荒川区自治総合研究所は、荒川区が抱える課題等について、多角的かつ中長期的な視点に立って調査研究を行い、区に政策提言等を行うことを目的として平成21年10月に設立された機関です。